



平成22年2月12日

各位

会社名 株式会社三菱ケミカルホールディングス
本店所在地 東京都港区芝四丁目14番1号
代表者名 取締役社長 小林 喜光
(コード番号 4188 東・大第1部)
問合せ先 広報・IR 室長 高阪 肇
電話 03-6414-4870

当社連結子会社の活性炭合弁事業の解消についてのお知らせ

当社の連結子会社である三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林喜光、以下「三菱化学」)が、別添のとおり、活性炭合弁事業の解消について発表しましたのでお知らせいたします。株式売買の理由等につきましては下記のとおりです。

尚、当社連結業績に与える影響は軽微であります。

記

1. 三菱化学カルゴン株式会社(以下「三菱化学カルゴン」)の株式売買の理由

三菱化学カルゴン(本社:東京都中央区、社長:稲見 英紀)は2002年10月、三菱化学と Calgon Carbon との共同出資により、黒崎工場(三菱化学黒崎事業所構内)を主力生産拠点とする国内最大の石炭系活性炭メーカーとして発足いたしましたが、2005年末、原料炭価格高騰を背景とした黒崎工場の停止以降、主たる製品を Calgon Carbon の米国および中国の生産拠点からの輸入販売により現在まで事業を継続してまいりました。

このため、三菱化学においては、黒崎工場の停止以降、メーカーとしての性格が実質的になくなったことから、三菱化学カルゴンの位置づけが大きく変化しておりました。

一方、Calgon Carbon では世界最大の活性炭メーカーとして、今後とも日本を含めたアジア市場での事業拡大を目指しており、アジアにおける販売・開発拠点を通じた米国および中国の自社生産拠点との主体的かつ一体的な運営を志向しておりました。

かかる状況下、Calgon Carbon と三菱化学とで協議した結果、両社合弁事業を発展的に

解消し、三菱化学カルゴンを Calgon Carbon の 100%出資会社として再出発させることが望ましいとの結論に達し、今般、三菱化学カルゴンの株式を売買することで合意に達したものです。

2. 三菱化学カルゴンの概要

① 商号	三菱化学カルゴン株式会社		
② 本店所在地	東京都中央区京橋一丁目1番5号		
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 稲見 英紀		
④ 事業内容	活性炭の製造・輸入・販売、活性炭の再生 環境浄化システム機器の販売および関連サービス		
⑤ 資本金	604百万円（平成21年12月31日現在）		
⑥ 設立年月日	平成14年10月1日		
⑦ 大株主及び持株比率	三菱化学株式会社	51.0 %	
	Calgon Carbon Corporation	49.0 %	
（平成21年12月31日現在）			
⑧ 当社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の完全子会社である三菱化学株式会社は、当該会社の 51.0%の株式を保有していました。	
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者の間には特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と対象者の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者の間には特筆すべき取引関係はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者は、当社の関連当事者には該当しません。	
⑨ 最近3年間の業績（単位：百万円）			
	平成18年12月期	平成19年12月期	平成20年12月期
売上高	6,065	6,993	6,752
当期利益	205	343	120
総資産	4,023	3,960	4,817

3. Calgon Carbon Corporation の概要

① 商号	Calgon Carbon Corporation	
② 本店所在地	400 Calgon Carbon Drive Pittsburgh, PA 15205, USA	
③ 代表者の役職・氏名	Chairman, President and CEO ・ John Stanik	
⑧ 当社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社には、記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と対象者の間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社の間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には記載すべき人的関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

以上

2010年2月12日

活性炭事業の合弁会社における株式の売買について

Calgon Carbon Corporation
三菱化学株式会社

Calgon Carbon Corporation(本社:アメリカ合衆国ペンシルバニア州ピッツバーグ市、CEO: John Stanik、以下「Calgon Carbon」といいます。)と三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光、以下「三菱化学」といいます。)とは、このたび、活性炭事業の合弁会社である三菱化学カルゴン株式会社(本社:東京都中央区、社長:稲見 英紀、以下「三菱化学カルゴン」といいます。)について、下記のとおり同社株式を売買することで合意に達しました。

記

1. 三菱化学カルゴンの株式売買の理由

三菱化学カルゴンは2002年10月、三菱化学とCalgon Carbonとの共同出資により、黒崎工場(三菱化学黒崎事業所構内)を主力生産拠点とする国内最大の石炭系活性炭メーカーとして発足いたしました。2005年末、原料炭価格高騰を背景とした黒崎工場の停止以降、主たる製品をCalgon Carbonの米国および中国の生産拠点からの輸入販売により現在まで事業を継続してまいりました。

このため、三菱化学においては、黒崎工場の停止以降、メーカーとしての性格が実質的になくなったことから、三菱化学カルゴンの位置づけが大きく変化しておりました。

一方、Calgon Carbonでは世界最大の活性炭メーカーとして、今後とも日本を含めたアジア市場での事業拡大を目指しており、アジアにおける販売・開発拠点を通じた米国および中国の自社生産拠点との主体的かつ一体的な運営を志向しておりました。

かかる状況下、Calgon Carbonと三菱化学とで協議した結果、両社合弁事業を発展的に解消し、三菱化学カルゴンをCalgon Carbonの100%出資会社として再出発させることが望ましいとの結論に達し、今般、以下のとおり三菱化学カルゴンの株式を売買することで合意に達したものです。

2. 三菱化学カルゴンの株式売買の方法と日程

2010年3月31日をもって、三菱化学カルゴンが自己株取得の形式にて三菱化学持分の一部を譲り受け、両親会社の出資比率をCalgon Carbon 80.0%、三菱化学 20.0%とします。併せて、三菱化学カルゴンはカルゴンカーボンジャパン株式会社に商号変更いたします。

次いで、2011年3月31日をもって、カルゴンカーボンジャパン株式会社が自己株取得の形式にて三菱化学持分すべてを譲り受け、Calgon Carbonの100%出資会社となり、三菱化学は当該合弁事業から撤退いたします。

3. 三菱化学カルゴンの概要(2009年12月31日現在)

- ① 設 立 2002年10月1日
- ② 本 社 東京都中央区京橋一丁目1番5号
- ③ 代 表 者 稲見 英紀
- ④ 資 本 金 604百万円
- ⑤ 出資比率 三菱化学 51.0%、Calgon Carbon 49.0%
- ⑥ 事業内容 活性炭の輸入・販売、活性炭の再生、環境浄化システム機器の販売、等
- ⑦ 売 上 高 6,714百万円
- ⑧ 従業員数 55名

以 上

【本件に関するお問合せ先】

Calgon Carbon Corporation
Tel: 03-5205-0665 (担当:酒井)

三菱化学(株)広報・IR室
Tel: 03-6414-3730